

領内出張所 だより

第68号

平成28年1月15日発行

TEL 77-2001

E-mail ryonai@odaitown.jp

明けましておめでとうございます。
暖かい初春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。
今年もよろしくお願いいたします。

領内ニュース

昨年12月23日(水)午後1時08分に**トンネルが貫通**しました。
トンネル工事、317mを掘り進みやっと貫通しました。
平成28年度に開通する予定、まだ工事は続きます引き続きご協力をお願いします。



午後1時8分貫通の瞬間の写真

トンネル内から大杉谷に向かって
貫通の写真



昨年12月25日(金)、領内地域総合センター利活用事業「脳トレ・筋トレ」活動しているグループ(代表 森悦子さん)が、毎年恒例の「注連縄作り」をしました。

出来上がりは上々で、新年を迎えられました。



小寒・大寒の頃

二十四節気と七十二候|暦生活・コトバンク辞典 等より

新しい年を迎え春がもうそこまで来ています。

1月6日～19日頃が小寒、「寒の入り」。寒さがよりいっそう厳しくなってくる頃です。

2月3日の節分の日までの30日間を「寒の内」と言われています。

寒が明けるのを待つばかりです。

■小寒の頃

1月6日(平成28年)が小寒(しょうかん)の日です。

お正月も過ぎ1月7日に春の七草粥を食べて

無病息災を願います。

有名な「十日戎(えびす)」、七福の1人「戎神」を奉る年の初めのお祭りです。

商売繁盛を願い、春の縁起物・福をかき集める熊手の飾り物などが売られます。

■大寒の頃

1月21日(平成28年)が、大寒(だいかん)の日です。

1年でいちばん寒さが厳しくなる頃で、「三寒四温」の言葉のように、寒い日が3日ぐらい続くと、4日は暖かくなり、寒い中に少しだけ春を感じられる頃です。

■款冬華(ふきのはなさく) 初候

凍てついた地面は雪が積もり、寒風で木々も草花も身を縮めています。草花は春に向かって着実に動き出しています。

■水沢腹堅(さわみずこおりつめる) 次候

沢の水が氷となり、厚く張りつめる頃。一年で最低気温の記録ができることが多く、氷点下に達する地域も多くみられます。

■鶏始乳(にわとりはじめてとやにつく) 末候

自然な状態の鶏は春の気を感じ、卵を産み始める頃です。

日照時間が長くなるにつれ、産卵率が上がってくる、春から夏にかけてたくさん卵を産みます。

■旬のもの

1月15日は別名「小正月」と言われる頃、年末年始の疲れた胃をいたわるためにも「七草粥」や「小豆粥」いただくのにも言い伝えがあつたりします。

昔から伝わる風習は、日本人の知恵や風情のある習慣です。

2月3日の行事と言えは、「鬼は外、福は内」と豆をまく慣わしや、「柵に鯛」を玄関に飾る習慣があります。昔は厳しい冬を乗り越えて春を迎えることが特別な行事でした。

節分は「季節を分ける」という意味で、大寒が過ぎた翌日の立春2月4日(平成28年)から春です。新しい春・新しい年「新年」を迎えるのです。

旧暦1月の始まりは立春で、新暦2月4日頃です。

季節が春、夏、秋、冬と変わる日を立春、立夏、立秋、立冬で前日が節分です。

1年に4回もあつたのですね。

節分は2月3日水曜日、「恵方巻き」を食べる方向、今年は「南南東」だそうです。





消防署「年末の活動の紹介」をします。

11月～12月にかけて訪問し、「火の用心」「火災警報器」の設置状況などを聞かせて頂きました。

年末年始にかけて、台所・ストーブなど「火の取り扱い」が心配されます。

一人住まいということで「火の用心」を心がけて頂くようお願いしました。



奥伊勢消防署宮川出張所職員の地域活動に同行し、取材しました。



一人暮らしの高齢者にお会いし、生活の様子などを聞き取ります。

訪問したお宅で名前の確認、緊急の連絡先、電話番号をお聞きし、かかりつけの病院・薬なども聞かせていただきました。

自宅まで消防車が入っていけるかなどの確認も含まれています。

お宅を訪問し気軽に話をして、寒くなる季節の「火の取り扱いの注意」等も何気なくお話し、119番への電話のかけ方や、ストーブに灯油を入れる時の注意点などを説明し、一人暮らしのお宅を後にしました。

12月14日、小滝地区にお住まいの1人暮らしの方を尋ねました。

宮川地区調査対象のお宅は(荻原・領内・大杉)約150人程度みえます。

年に1度訪問を実施しますが、お会いできなかったお宅もありました。

今年は暖冬と言いますが今の季節は、やはり寒さが厳しくなってきました。

皆さまも

「無防備な 心に**火災**が かくれんぼ」

「**火の用心**」を心がけて下さい。



「絵手紙教室へのおさそい」

お友達や、家族への手紙に絵という思いを添えて届けてみませんか。

毎月1回絵手紙愛好家が集り、教室を開催します。初めての方もぜひご参加下さい。

道具がない方は、お貸しできます。

領内地域の方に「誕生日カード」としてお届けしています。

日時 2月2日(火)第1火曜
午後1時30分～3時まで

場所 領内地域総合センター
電話 77-2001

1月の作品です



平成27年中の収入について「住民税申告」のお知らせ

日時 平成28年2月9日(火) 午前9:00～11:30まで
場所 領内地域総合センター 1階

領内地区での「住民税申告」は上記の日のみにになります。

※年金収入のみで確定申告の必要の無い方
住民税申告により、社会保険料控除・医療費控除
扶養控除することで住民税の課税額が安くなる方。

※住民税申告は、町・県民税や国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者保険料を算定するための基礎になります。

「住民税申告」の期間と場所

平成28年2月16日(火)～3月15日(火)

役場宮川総合支所及び役場税務課 ☎82-3784



あとがき

明けましておめでとございませう。
どのような春を迎えられましたでしょうか？

1月15日は「小正月」またの呼名「女正月」と関西地方でそう呼ばれているようです。

女性が正月休みが出来る日、この日は仕事を休んで、今風に言えば「女子会」で楽しんだり、晴れ着で出かけたりました。

お正月の「おせち」こんな字を書きました。「御節供」(おせちく)お正月に食べるお祝いの料理で、起源が古く弥生時代にさかのぼるとありました。自然の恵みに感謝して神様にお供えて、一年の節目で一番大事なお正月に食べた料理を「おせち」と言われるようになり全国的に広がったそうです。ともあれ、お正月は「あ」と言う間に過ぎてしまいました。

春を迎えましたが、これからは本当に寒さが厳しくなる時期です。

暖かい春は、もう少し先ですね。

